



冬休み号
学校だより
(創立148年)

はたまる



～規律正しく 心をこめて、力いっぱい学ぶ児童を、全職員で育てます～

令和3年12月24日

新たな節目に目標を!

たくさんの制限の中でも少しずつできることを探し、進めてきた令和3年が終わります。緊急事態宣言後の学校は、考えられないほどの困惑と緊張でいっぱいでした。

多くの行事が中止となる中で、徐々に感染予防の仕方が分かり、できる事、してはいけない事を軸に学校生活を進めてきました。

その中でも、一生に一度の経験や、諦めず、こつこつと積み上げる事の大切さ、また、みんなの力を伸ばす事を第一に、時間を重ねてきました。

この休みは、家族の一員として、十分感染対策を講じた上で、日本の伝統にふれる機会をもったり、片付けや大掃除を手伝ったりするなどして、**一人でできることを増やす(社会性を身に付ける)**休みにしてほしいと思います。また、この年末年始に、『なりたい自分』を目指して、目標をもつよい機会です。「よし〇〇をがんばってみよう」を1つでよいから宣言し、始めたり続けたりしていきましょう。そのスタートを切る最適な時です。

年末年始は、家族みんなが一緒に過ごせる時間が多く作れる休みでもあります。ぜひ家族と楽しく温かな時間を過ごしてください。

◆次の点をもう一度、確認して、**事故やけが、病気がゼロ!**の冬休みを目指しましょう。



《①出かけるときの約束確認を!》

参観日記布「冬休みの生活」参照

- だれと、どこであそぶか。
- 何時に帰るか。(市の放送は家で聞きます)
- おこづかいはいくら持っているか。
(使い方の約束をきめます)
- 交通安全の約束を守ります。
(ヘルメットはみんなの命を守ります)

熊谷市 保護者のスマートフォン『4つの実践』

スマホ使い方宣言
(確定)

スマートフォン・携帯電話はインターネットにつながることでできる実用性が高いです。しかし、一手使い方を間違えると、自分や周りの人を傷つけます。

子どもは、スマートフォン・携帯電話の正しい使い方やルールを家族と約束し、傷つけ合ったり、驚くような目に合うことを避けます。

自分や周りの人の情報を守ります。

インターネット上には情報を公開することは、保護者に迷惑を及ぼしていることと同じです。自分や周りの人を傷つけないよう、家族や友達、知人など、個人を特定できる情報はインターネット上には公開することはありません。

個人を傷つけないようにします。

誰かの心には傷が残ります。「いい」「ふんふん」「うんうん」等の返事を返すことも、自分が傷つけられることにつながります。傷つけ合ったり、驚かすような返事は、様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネット上の情報は、全て正しいものではありません。中には大げさな内容や虚偽の情報が含まれています。インターネット上で発信するものは、様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネットにつながる機器にはフィルタリングを設定してもらいます。

フィルタリングによる制限(出会い系や悪質な有害なサイト)や、ウイルスによる情報漏洩(盗難の防止)などの、保護者によるフィルタリングを設定してもらいます。

熊谷市立大南小学校
氏名 (令和3年12月23日作成)

子供は、大人の言ったようにはやらない、大人が言ったようにやります。

これだけを実践しよう!

- 1 子供のスマホにはフィルタリング設定をする。
- 2 午後9時以降は使用しがい!
- 3 食事中や旅行中等の「ながら」操作はしがい!
- 4 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない!

スマートフォンは小さなパソコンです。ご注意ください。ルールとマナーを守って安全に使いましょう。

連合会・秦小学校PTA



《②スマホやSNSは、 確実な見届けを》

- ・子供と話し合い、家族の約束を決め、見届けをお願いします。
- ・「秦小スマホ使い方宣言」「熊谷市保護者のスマホ4つの実践」を守り、安全に使用させましょう。

《③不審者等の被害に合わないために》

- ・暗いところを一人で行動しない。
 - ・人のたくさん集まるところに目的もなくいかない。
- 不審者情報は熊谷警察署へすぐにご連絡ください。

児童の事故等 緊急の場合
秦小学校緊急携帯電話
070-1300-8912

《④コロナ感染防止・・・さらなる注意を!》

ここまで秦小のみんなはちゃんと手を洗い、消毒をし、マスクをつけて生活できました。先生との約束をいつも心にとめ、元気な冬休みを!

1月11日(火) 元気いっぱいのみんなに会えるのを先生方みんなまで待っています。

秦小のみんなへ

コロナウイルスは、感染している人のせきやくしゃみにのってうつります。また、手についたウイルスでうつることもあります。

自分を守るために、手をあらい、マスクをします。

じぶんのせき、くしゃみ、大きな声などでうつることがあることを分かって、一人一人が気をつけることが大切です。

大好きな友達だから 少しはなれて生活します。

大事な友達だから マスクをしなくてもよくなったら いっしょにあそびます。

自分だけじゃなければいいはだめです。みんなの「おたがいに気をつけよう」という気持ちが一番大事なことです。

秦小学校 森校長先生より